第4回 航空合同 WG 議事要旨

- 1. 日 時 : 平成24年10月19日(金)10:00-12:00
- 2. 場 所 : ソリッドスクエア西館 1 階第2会議室
- 3. 議事の概要
 - (1)議題
 - ①第3回 WG 提案内容についての結果報告
 - 事務局(センター)から、資料1に基づき説明の後、意見交換を行った。
 - ② Web 業務のご提案
 - 事務局(センター)から、次の事項について資料2に基づき説明の後、意見交換を行った。
 - Web 業務の対象とする業務
 - ③情報提供機能に特化したサービス(仮称: iNACCS)の提案
 - 事務局(センター)から、次の事項について資料3に基づき説明の後、意見交換を行った。
 - iNACCS のサービス概要
 - レポートサービスについて
 - ストレージサービスについて
 - インターフェースや提供時期等について
 - ④ 次期システムへの移行方針
 - 事務局(センター)から、次の事項について資料4に基づき説明の後、意見交換を行った。
 - 移行方針について流れ

(2) 意見交換の概要

- 第3回 WG 提案内容についての結果報告意見なし
- O Web 業務のご提案
- Web 業務の検討については、対象業務の検討だけでなく、照会業務が実施可能となる利用業種の検討も必要ではないか。(委員)
 - ⇒ 今回提示した資料は、現行システムにおいて利用が可能となっている業種をそのまま掲載したものである。ご意見のとおり、次期システムにおける 照会業務の利用可能業種については、詳細仕様において必要な見直しを行 うこととしたい。(事務局)

- 情報提供機能に特化したサービス(仮称:iNACCS)の提案
- iNACCS の利用料金体系はどのようになるのか。全く新たな料金体系となるのか、或いは、現行システムのようにアクセス単位で課金される料金体系となるのか。委員)
 - ⇒ iNACCS の利用料金体系については現段階でご提示できるものはなく、 WG とは別に今後検討をしていくこととしている。(事務局)
- 現在提供いただいている保税管理資料保存サービスも本サービスで利用可能という認識でよいか。また、データ保存の対象について、次期システム稼働後のデータが対象となると導入当初は使い勝手が悪く、可能であれば現行システムからのデータ移行も検討していただきたい。(委員)
 - ⇒ ご認識のとおり、現在提供している保税管理資料保存サービスについては、 iNACCS において同様のサービスを提供したいと考えている。

また、現行システムからのデータ移行については、次期システムにおいて申告情報や貨物情報について項目の追加・削除等が行われた場合、移行時にデータ変換する必要があり、移行に長時間を要することから、提案では次期システムからを対象としたものである。しかしながら、委員の皆様から強いご要望があれば、現行システムからのデータ移行についても検討することとしたい。(事務局)

○ 次期システムへの移行方針 意見なし

〇 その他

- 第1回 WG の場において、ULD 単位での貨物管理の実現について提案させていただいたが、この件については基本仕様においてどのように扱われるのか。 (委員)
 - ⇒ ULD 単位での貨物管理については、事務局としては基本仕様に盛り込む方向で検討している。ただし、制度面での検討も必要と考えており、実現の可否及び実現可能となった場合の具体的な仕様については、今後、詳細仕様において検討したい。(事務局)

(3) 今後のスケジュール

○ 第5回の航空合同 WG の開催日は11月21日(水)09:30~12:00 とする。

(参考)第4回航空合同 WG の委員は別紙のとおり

以上